

## 岐阜聾学校 貸出物品の紹介

品名	用途	個数
<p>イヤーマフ</p> 	<p>・30～40dB程度の聞こえにくさとなり難聴の疑似体験を行うことができます。</p>	<p>20個</p>
<p>試聴器（ロングチューブ付き）</p> 	<p>・聞こえる人が、補聴器から聞こえる音を体験することができます。</p> 	<p>20個</p>
<p>ポケットラジオ</p> 	<p>・「ザザザッ」というノイズにより、周りの音が聞こえにくくなり、難聴を疑似体験することができます。</p>	<p>40個</p>
<p>消音ボール（黄色の思いやり）</p> 	<p>・机や椅子の足に取り付けることで、起立着席時等の騒音を軽減します。</p> 	<p>多数</p>

※消音ボール（黄色の思いやり）の紹介及び作成方法はホームページ内の「黄色の思いやり（聞こえやすい教室作りの一工夫）」をご覧ください。

なお、消音ボールについては、穴開け前の物、穴開け済みの物があります。

※貸与を希望される方は、借用書を提出していただく必要がありますので、岐阜聾学校きこえとことばの支援センター（058-271-3733）までお問い合わせください。